



## 豊田PCB廃棄物処理 事業だより(No.114)

### 1. 豊田PCB廃棄物処理施設 払い出しについて

PCB無害化処理が終了した廃棄物(以下、処理済物)は豊田PCB廃棄物処理施設から払い出されます。環境保全の観点から資源として活用できる物はできる限りリサイクルされるように配慮しています。

#### ●リサイクル資源の払い出し

無害化処理されたコンデンサやトランスの構成部材は、当施設の4階にある払出エリアに送られます。

ここでは、送られてきた処理済物を金属や可燃物などに分別します。これをそれぞれ専用容器に入れて一時保管し、一定量に達したところで、容器ごと払い出します。

払い出された金属類はそのまま原料として、また、可燃物は燃料などに再利用されます。容器は当施設に戻され繰り返し使用しています。



#### ●スラッジの払い出し

コンデンサやトランスに使用されていたPCBの溶け込んだ油は、化学処理による無害化処理を行うと、スラッジと呼ばれる泥状の廃棄物が残ります。

スラッジは専用の容器に入れて一時保管し、容器数が一定量に達したところで、容器ごと払い出しされます。スラッジは廃棄物処理施設に運ばれ処理されます。容器は当施設に戻され繰り返し使用されます。

## 2. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況のご報告

平成25年9月の処理実績は右表のとおりです。  
引き続き、安全かつ確実な処理を継続してまいります。

25年9月の処理台数

種 別		処理台数
コンデンサ類		652 台
トランス類	大 型	6 台
	小 型	0 台
	車 載 型	6 台
廃PCB等		12 本
保管容器		2 個

## 3. 産業医による健康講話



豊田施設では社員の健康管理に役立てるため、産業医による健康講話を定期的実施しています。本年度第2回は、全国労働衛生週間の本年のスローガンである「健康管理 進める 広げる 職場から」をテーマに、定期健康診断の必要性と事後措置についての講話を9月24日に開催しました。

常日頃から健康を心がけることはもちろん、定期的に「自分の体を知る」ことや診断結果ときちんと向き合うことの大切さをご指導いただきました。

## 4. 交通安全街頭活動を行いました

9月21日～30日の「秋の交通安全市民運動」期間中に行われた「全市一斉交通安全街頭活動」に参加しました。

当施設からはJESCO、運転管理会社の社員約30名がのぼりやタスキ、ハンドサインなどをもち、ドライバーに『安全運転』『シートベルトの着用』などを呼びかけました。

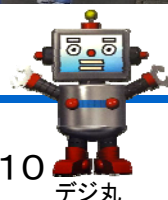


アザラシのピーちゃん

問い合わせ先

日本環境安全事業株式会社(JESCO) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>



デジ丸